

令和6年度地区懇談会（美園・若草地区） 議事録（概要）

令和6年11月20日（水） 18:00～19:30

若草つどいセンター 出席者20名

5. 地区連合町内会が市と意見交換したい事項：

（1）若草中央公園花壇の維持管理について

概要説明：若草第二町内会

- ・ 若草第二町内会では、若草中央公園の花壇（海側）の管理を行って来たが、役員の高齢化が進み、夏の暑い時期の草取りや水やり等作業をする方の負担が大きいため、今年度をもって辞退したい旨を地区連合町内会へ伝えた。来年度以降の花壇の管理をどのように考えているのかお聞きしたい。

回答：都市整備部

- ・ これまで若草中央公園花壇の維持管理について、ご尽力をいただきありがとうございます。若草中央公園内の花壇については、市民憲章推進花壇として設けられており、平成20年の市連合町内会組織改革において、市民憲章推進協議会が行っていた市民憲章花壇づくり事業を、市連合町内会へ委譲している経緯がある。この花壇づくりの主体については、若草第二町内会が行っていると聞いている。また、この花壇付近には、公園内ではないが、海側に若草第二町内会、山側に若草町内会の花壇が設けられている。
- ・ 市担当も町内会から申し入れがあり、維持管理が難しいことを把握しておりますが、今後についても、市連合町内会で検討をしていただけると聞いておりますので、その検討結果を踏まえ、市として今後の花壇の在り方について検討して参りたい。

質問：若草第二町内会

- ・ 現段階では、来年度以降どうするか方向性が決まっていないということか。

回答：市連合町内会

- ・ 来年度以降の花壇の管理について、若草第二町内会及び地区連合町内会長と今後協議したいと思う。

5. 地区連合町内会が市と意見交換したい事項：

（2）道南バスの市内路線便の便数減について

概要説明：若草第二町内会

- ・ 今年の春のダイヤ改正で、不便になったという住民の声を耳にする。高齢者や一人暮らしをする方には、できるだけ外に出てもらうことを心がけているが、交通手段が少なくなり「病院にも行けない」「免許返納を考えているが免許を返すことができない」といった声がある。コミュニティバスやボランティアタクシーを実施している自治体もある

かと思う。市としてこのような現状をどのように考えているのか。

回答：市民生活部

- ・ ダイヤ改正の背景としては、道南バスで運転手の新規採用が見込めず、現在の運転手の高齢化もあり、運転手不足が顕著な状況であること、また働き方改革の推進に関する法改正により、本年４月より時間外労働の上限規制等が摘要されたことも重なり、これまでの運行体制を維持することが困難な状況になったことから、本年１０月のダイヤ改正により利用者の少ない路線を中心に減便や路線廃止などが行われた。
- ・ 運転手不足の問題は、バスに限らず、タクシーなどの自動車運送事業全体に共通するもので、路線バスの減便・廃止については、道内をはじめ全国各地で行われているのが現状である。
- ・ 市としても、運転手不足に対する支援について、公共交通事業者と協議を重ねているが、現状を踏まえると路線廃止等のダイヤ改正はやむを得ないものと考えている。市民の交通手段の確保については、高齢化が進み、運転免許証の自主返納の増加が見込まれることから、返納後も外出しやすい移動手段の確保が必要であると認識している。既存の公共交通機関を利用しやすくなるような支援策を引き続き検討してまいりたい。

意見：若草第二町内会

- ・ 町内会としては、高齢者の引きこもり等を懸念している。病院の通院など最低限の交通手段は確保して欲しい。

６．市長のまちづくりに関する説明について

意見：旭ヶ丘町内会

- ・ 登別は観光の街ということで、道の駅の話が以前から出てきているかと思うが、話が進んでいない。財源が絡む話であることは理解しているが、人材の獲得や観光のＰＲには必要かと思うので検討をしてほしい。
- ・ 今後、歳末募金が始まると思うが、町内会のお金から寄附している町内会が多いと聞いている。その額が低いのではないかと思う。町内会からお金を出すのではなくて町内会で個別募金を行うことが必要だと思う。
- ・ 登別市や室蘭市にある野球場は老朽化が進んでいるため、改修も行なってほしい。